



町事業のあれこれ

徹底検証

平成27年度 決算調査

平成27年度決算調査は、各常任委員会に分かれて9月9日と12日の2日間で開催し、様々な角度からの貴重な意見を集約しました。

民生文教常任委員会

【新設児童クラブ】

Q 森川議員

新設された白浜小学校児童クラブと、横芝小学校第2児童クラブの入所状況は。

A 健康こども課

二つの施設とも定員数が40名ですが、ほぼ100%の充足数です。

【マイナンバーカード】

Q 森川議員

マイナンバーカードの発行数は。

A 住民課

【保育所通園バス】

Q 庄内議員

町立保育園通園バス運営補助事業ですが、園児数によって補助金額が違うのか。

A 健康こども課

各保育所のバスを利用

する園児数によって、若干の補助額の差が発生しています。平成27年度に通園バスを利用した園児数は、大総保育所では延べ7名、横芝保育所10名、上塚保育所7名となっており、1名の費用負担額については、1ヶ月で2,100円、2人利用の場合、2人目は1,050円いただいております、その費用負担と補助金で1年間のバス運営を賄っております。

東陽病院での機能回復を図る、現在のリハビリ状況は。

A 東陽病院

現在、理学療法士が3名おります。実情では、この理学療法士が行うリハビリ患者数は減ってきている状況にあります。今後は、一般病床の一部を地域包括ケア病床に変える計画があり、これは退院支援を行う在宅復帰支援のための病床であるため、理学療法士のリハビリが必須となりますので、患者も増えるものと考えております。

総務経済常任委員会

【橋梁長寿命化修繕事業】

Q 八角議員

橋梁長寿命化修繕事業の橋梁点検については、何箇所実施したか。また、実施箇所はどこか。

A 都市建設課

幹線道路主体で10橋実施し、場所については大総新道橋、長倉跨道橋、坂田跨道橋、栗山川ふれあい橋、新中島橋、にちなん橋、132橋（北清水地先）、南川岸橋、2001橋（宮川地先）、2005橋（谷中地先）であります。

【平成27年度決算力】

Q 山崎貞一議員

平成27年度決算カードの区分のやり繰り状況について、説明を求めます。

A 企画財政課

平成27年度は財政調整基金からの取り崩しが多く、実質単年度収支が1億5千8百万円の赤字となり単年度収支では賄えない状況でした。歳入歳出とも過去最高となり、その要因は両総土地改良区の負担金8億5千万円の返

【防音工事補助】

Q 八角議員

防音工事補助が4件あるが、地区と1件あたりの補助金額を教えてください。

A 企画財政課

補助金の枠は、世帯の構成員によって180

済等があったためです。

【当初予算90億円】

Q 山崎貞一議員
当初予算90億円は、将来的な比率目標に替えるべきと思いますが、ご見解は。

A 企画財政課
県は、来年度の予算編成を10%削減とのことです。当町では、90億円に抑えた枠の中で、予算編成をすることも大事と思っています。

【防火水槽撤去】

Q 野村議員
防火水槽撤去について、説明願いたい。

A 環境防災課
母子地区の防火水槽20m²基の撤去で、設置場所が民地であり、所有者からの要望によるものです。

Q 野村議員
撤去に伴う代替えは

A 環境防災課
撤去にあたり、地元区・消防団の了解を得て消防署と協議し、消防水

利基準に基づき調べたところ、近くに消火栓があったことから基準を満たしています。

Q 野村議員

民地に設置された防火水槽を撤去した場合、環境防災課へ相談すればいいか。

A 環境防災課
環境防災課へ相談してください。

【租税教室】

Q 川島富士子議員
平成27年度の租税教室の回数、納付相談件数、罹災証明の件数は。

A 税務課
租税教室は、町内小学校を対象に各1回の7回、中学校はスケジュールが合わず実施しておりません。納税相談件数は、1日平均10件、昨年11月から平日相談に来れない方のために第2・第4日曜日の午前中に納税相談を実施しており、5〜10件ありますので、月に250〜300件は

あると思われる。罹災証明は、暴風雨などの影響で5件発行しております。

【インターネット公売】

Q 齋藤順一議員
インターネット公売の状況と、昨年度の差押えの件数、金額は。

A 税務課
インターネット公売は、昨年度は13件実施し、8件落札され、7、600円でした。債権回収対策室と収税班を合わせた差押え件数は、236件、差押え金額が2、475万円、充当額が1、061万円です。

※齋藤議員
インターネット公売は、少額でも有効と思われるので、件数増に努めていただきたい。また、相手の顔が見える部署での未納者対応は、ご苦勞があると思います。が、町民の皆さんが税の公平感を感じられるように更なる努力をお願いします。

願いたい。

【人事評価制度】

Q 鈴木和彦議員

町職員の人事評価制度の研修内容について、及び研修負担金について詳しく教えていただきたい。委託については、外部に委託しているのか。また、対象者はどのようにしているのか。

A 総務課

人事評価については、平成23年度以来評価の対象者となる職員を拡大し、現在は全職員が対象となっています。評価内容は、業績評価と能力評価で、新規職員などを対象に制度の趣旨を理解するため研修を実施しています。今年度より課長職を中心に、給与への反映をしようと考えております。研修ですが、通年の研修内容で520名の参加です。年代的にも初任者の研修から管理職の研修まであ

りますことから、幅広く参加させるという手法で行っています。また、法制執務研修などは、町でも行っています。

【町税徴収実績】

Q 宮園議員

町税徴収実績について、前年度と比較して徴収率が向上していることは良いことだと思いますが、税額の低い軽自動車税の徴収率が低いことについては気になりません。いずれにしても、税の公平負担の確保を図るのであれば、徴収率100%が大原則です。今後、鋭意努力をお願いします。

A 税務課

今後、税の公平確保という大原則の基づき、鋭意努力していきます。

【不法投棄監視委員】

Q 秋鹿幹夫議員

不法投棄監視委員の監視場所を基準で定めてはいいかがか。基準が無

いので、目の行き届かない場所に不法投棄されている現状がある。

A 環境防災課

個々の都合があるが、効率の良いやり方を検討します。また、住民からの通報箇所は監視委員に巡回してもらおうようにしたいと考えます。

【町道の草刈】

Q 秋鹿幹夫議員

町道の草刈発注の際の刈巾は決まっているのか。直ぐに看板や防犯灯が草で埋もれてしまう。また道路維持について、非常に傷みやすい場所があるので解決方法はないか。

A 都市建設課

刈巾については、舗装片から50cmで発注しています。道路維持については、方法を工夫しながら補修を続けて行きたいと思えます。

